

## 平成27年山口県の宿泊者及び観光客の動向について

平成27年における本県の宿泊者数及び観光客数は、大河ドラマ「花燃ゆ」の放送や「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録、「Mine秋吉台ジオパーク」の日本ジオパーク認定、第23回世界スカウトジャンボリーの開催等により、過去最高を記録した。

宿泊者数は、前年比17.4%増の484万7千人、観光客数は、前年比8.2%増の3,139万6千人となった。

### 1 県全体の状況

(単位:人、%)

区分	H27	H26	前年増減	前年比	備考
宿泊者数	4,847,160	4,129,250※	717,910	117.4	観光庁の「宿泊旅行統計調査」より
観光客数	31,396,301	29,004,569	2,391,732	108.2	「山口県観光客動態調査」より

### 《参考》山口県の観光客数の推移

(単位:人、%)

年	宿泊者数		観光客数		備考
		前年比		前年比	
平成23年	4,175,000	113.2	27,024,993	100.8	山口国体・山口大会開催、おいでませ！山口イヤー観光交流キャンペーンプレキャンペーン実施(7～12月)
平成24年	4,292,020	102.8	28,353,909	104.9	全国植樹祭開催、おいでませ！山口イヤー観光交流キャンペーン本キャンペーン実施(3～8月)
平成25年	3,889,450※	90.6※	28,473,503	100.4	岩国錦帯橋空港開港、県北部地域での豪雨災害
平成26年	4,129,250※	106.2※	29,004,569	101.9	幕末維新をテーマとする観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」の実施
平成27年	4,847,160	117.4	31,396,301	108.2	大河ドラマ「花燃ゆ」の放送、「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録

注)「※」については別紙参照

## 2 県外及び県内別の状況

### (1) 宿泊者数

(単位:千人、%)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25※	H26※	H27
県外	2,263	2,178	2,026	2,641	3,050	3,007	2,633	2,896	3,461
前年増減	-	△ 84	△ 152	615	409	△ 43	△ 374	263	565
前年比	-	96.3	93.0	130.3	115.5	98.6	87.6	110.0	119.5
構成比	72.4	71.5	72.0	71.6	73.1	70.1	67.7	70.1	71.4
県内	787	804	765	883	1,048	1,143	1,117	1,031	1,110
前年増減	-	17	△ 39	118	165	95	△ 26	△ 86	79
前年比	-	102.2	95.2	115.4	118.7	109.1	97.7	92.4	107.6
構成比	25.2	26.4	27.2	23.9	25.1	26.6	28.7	25.0	22.9

注1) 不明値があるため、総数と内訳の計が一致しない場合がある

注2) 「※」については別紙参照

### (2) 観光客数

(単位:千人、%)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
県外	11,859	11,708	11,673	11,929	11,661	12,344	12,246	12,201	12,979
前年増減	393	△ 151	△ 35	256	△ 268	683	△ 98	△ 46	778
前年比	103.4	98.7	99.7	102.2	97.7	105.9	99.2	99.6	106.4
構成比	48.7	47.8	48.0	44.5	43.1	43.5	43.0	42.0	41.3
県内	12,494	12,806	12,659	14,884	14,797	16,010	16,227	16,804	18,417
前年増減	110	312	△ 147	2,224	△ 87	1,213	217	577	1,613
前年比	100.9	102.5	98.9	117.6	99.4	108.2	101.4	103.6	109.6
構成比	51.3	52.2	52.0	55.5	54.8	56.5	57.0	58.0	58.7

注1) 平成23年の県外・県内別観光客数については、山口国体・山口大会来場者(568千人)が不明であるため、当該イベントに係る内訳分を除いて集計

注2) (1)～(2)の各表の項目は、端数処理(四捨五入)のため、総数と内訳の計とが一致しない場合がある

## 3 外国人の状況

(単位:人、%)

区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
宿泊者数	33,300	28,580	25,230	41,400	37,020	48,170	46,230	56,670	109,410
前年増減	-	△ 4,720	△ 3,350	16,170	△ 4,380	11,150	△ 1,940	10,440	52,740
前年比	-	85.8	88.3	164.1	89.4	130.1	96.0	122.6	193.1
観光客数	93,382	110,020	77,015	86,552	60,298	87,509	110,752	123,769	225,233
前年増減	△ 14,075	16,638	△ 33,005	9,537	△ 26,254	27,211	23,243	13,017	101,464
前年比	117.7	117.8	70.0	112.4	69.7	145.1	126.6	111.8	182.0

#### 4 市町別観光客の状況

(単位:人、%)

市町名	H27	H26	前年増減	前年比	備考
下関市	6,677,828	6,791,242	△ 113,414	98.3	雨天による「しものせき海峡まつり」の大幅減の影響
宇部市	1,359,630	1,068,079	291,551	127.3	ときわ動物園のオープン、ときわ公園のイベント充実の影響
山口市	4,670,592	4,312,787	357,805	108.3	「狐の足あと」の開館に加え、世界スカウトジャンボリー、ねんりんピック、大河ドラマ「花燃ゆ」の放送等の影響
萩市	3,065,999	2,301,054	764,945	133.2	大河ドラマ「花燃ゆ」の放送や世界遺産登録の影響
防府市	2,219,808	1,866,333	353,475	118.9	大河ドラマ「花燃ゆ」の放送の影響や道の駅「潮彩市場防府」の来訪者増
下松市	627,802	654,546	△ 26,744	95.9	国民宿舎「大城」建替に伴う休館の影響
岩国市	3,114,875	2,970,357	144,518	104.9	日米親善デーの航空ショー再開や岩国城の来訪者増
光市	910,177	864,063	46,114	105.3	世界スカウトジャンボリー等のイベント影響及び海水浴期間中好天だったため
長門市	1,204,928	1,151,732	53,196	104.6	元乃隅稻成神社が米CNN「日本の最も美しい場所31選」に選ばれた影響
柳井市	900,691	928,889	△ 28,198	97.0	雨天によるイベントの中止の影響
美祢市	1,613,227	1,391,008	222,219	116.0	秋芳洞・秋吉台や秋吉台サファリランド等の来訪者増
周南市	1,541,243	1,515,397	25,846	101.7	大型コンベンションの開催や道の駅「ソレーネ周南」の来訪者増
山陽小野田市	975,492	968,010	7,482	100.8	—
周防大島町	979,677	936,515	43,162	104.6	海水浴期間中好天であったこと、道の駅他で集客増、イベントのリニューアル効果等
和木町	204,327	202,463	1,864	100.9	蜂ヶ峯総合公園の入園者増のため
上関町	377,864	180,029	197,835	209.9	道の駅「上関海峡」の来訪者増の影響
田布施町	371,926	372,969	△ 1,043	99.7	天候不良の日が多かったため、交流館の利用客に影響
平生町	210,819	203,352	7,467	103.7	ねんりんピックや世界スカウトジャンボリーの影響
阿武町	369,396	325,744	43,652	113.4	道の駅「阿武町」の来訪者増
計	31,396,301	29,004,569	2,391,732	108.2	

注) 同一市町内において、複数の観光地を訪れた観光客数は、平均訪問地点数で除算する等の方法で、実人数を算出

## 平成26年及び平成25年の山口県の宿泊者数の取扱について

- 「山口県の宿泊者数及び観光客の動向について」の公表にあたり、本県における県内の宿泊者については、観光庁が実施する「宿泊統計調査」の延べ宿泊者数を採用しておりますが、データ分析を重視する「やまぐちDMO」の形成・確立に向けて、過去のデータを確認・分析する中で、平成25・26年の数値と県内観光事業者等の実感に差があることが判明しました。
- 観光庁の「宿泊旅行統計調査」は、宿泊施設を対象に従業員数が10人以上の施設については全数調査、10人未満の施設については対象施設を無作為に抽出のうえ、標本調査として実施しており、これらの施設から得られた数値をもとに回収率、抽出率で割り戻すことにより、県全体の数値を推計しています。
- 観光庁に問い合わせたところ、統計調査の設計上、従業員数が少なくても、他の施設に比べて収容人数が非常に多い施設が標本として抽出された場合、県全体の推計値に影響を与える可能性があることがわかりました。
- 本県については、平成25・26年の調査において、無作為抽出の結果、従業員4人以下で収容人数が非常に多い施設が調査対象として選定されたことに伴い、推計値が大きくなっている可能性があります。
- このため、山口県としては、観光庁より、この施設の影響を除外した数値の提供を受け、これを県の数値(「※」部分)として採用することとしました。
- なお、今後、本県の諸計画においても、この施設の影響を除外した数値を適用していくこととします。

### 【観光庁「宿泊旅行統計調査」の推計方法(概要)】

#### ①調査対象施設

- ◆従業員数10人以上 : 全施設
- ◆ " 5人～9人 : 全施設の1/3施設を抽出
- ◆ " 4人以下 : 全施設の1/9施設を抽出

#### ②推計方法

- ①の調査対象施設から得た数値を抽出率、回収率で割り戻し

### 【具体的な影響】

従業員数が4人以下で120人程度の収容人数を有する施設が調査対象として抽出(平成25・26年)

⇒当該施設の年間宿泊者数は3万人程度であるが、その人数を抽出率(1/9)・調査回収率で割り戻しを行うため、調査結果全体では、約35万人～約50万人程度上乗せされる結果となったもの。